



マリア様に霊的花束を



五月は聖母の月に当たります。私たちの母であるマリア様に「心の花束（霊的花束）」を捧げましょう。聖母にならって祈り、愛徳の実践、信仰の心で過ごす日々の労苦や喜び・・・などを捧げたいと思います。

この霊的花束は無記名です。記入していただいた用紙はマリア祭のときにまとめて奉獻いたします。それぞれのご家庭でも、聖母月にふさわしい過ごし方を相談し、マリア様と共に過ごす月といたしましょう。

聖母マリアに対する崇敬について

日本カトリック司教団は、1997年の「マリア年」にあたり『聖母マリアに対する崇敬』という教書を発表しました。その中の「聖母崇敬の望ましいあり方」について、正しい理解を深めましょう。

- 1 イエス・キリストこそ、唯一の仲介者です。聖母崇敬はわたしたちをいっそうキリストに近づけ、さらに父と子と聖霊に近づけるのです。
- 2 聖書、とくに福音書から、神のことばの第一の実践者であり、キリストの母として、教会の母として聖母マリアの果たされた役割を黙想しながら学びましょう。
- 3 カトリック教会は、伝統的なすぐれた聖母崇敬を、第二バチカン公会議の教えにしたがって実践し、とくに典礼をとおして、また各種の信心行事をもってたたえ表すように勧めています。
なかでもロザリオの祈り、お告げの祈り、聖母の連願などは、教会、個人、家庭でもやさしく実行できます。
- 4 聖母信心をいわゆる“ふしぎな出来事”と結び付けようとする傾きには警戒しなければなりません。

私たちの母であるマリア様のご保護を願い、信仰の歩みを確かなものとして頂きましょう。

靈的花束をささげます

ミサ	回
聖体拝領	回
聖体訪問	回
主の祈り	回
アヴェマリアの祈り	回
栄唱	回
ロザリオの祈り	回
(その他ご自由に)	回
	回